

# ロータリーの 基本知識



[www.rotary.org](http://www.rotary.org)



国際ロータリーは世界初の奉仕クラブ団体であり、200以上の国と地域に32,000余のクラブを擁しています。会員たちは、事業および専門職務分野のリーダーの世界的なネットワークを形成し、地域社会や世界のために、時間と能力を傾けて奉仕しています。

ロータリーの標語である「超我の奉仕」は、120万人以上の会員を誇る組織の人道的精神をよく言い表しています。またロータリアン同士の親睦と、有意義な社会奉仕や国際奉仕プロジェクトは、世界中でロータリーの特徴となっています。

ロータリーは、豊かな、時として多岐にわたる伝統と組織機構をもち、新会員はもとより年数を重ねた会員でさえ戸惑うことがあるほど多くのプログラムと慣例があります。以下のページは、基本的なロータリー教育、すなわち、すべての会員にロータリーについてより良く理解してもらい、ロータリアンであることを誇りに感じてもらうための基本的な知識を提供しています。

「ロータリーについて知れば知るほど、私はロータリーが好きになります」

マイケル P. スレビニック (米国)

## ロータリーの組織構成

ロータリーは、本質的に草の根的な組織であり、その奉仕活動のほとんどがクラブ・レベルにおいて実施されています。地区および国際的な組織機構は、クラブを支援し、それぞれの地元地域をはじめ海外においてクラブがさらに奉仕を提供する援助にあたります。

**クラブ** ロータリアンは、ロータリー・クラブの会員であり、クラブは国際ロータリーの世界的連合体に加盟しています。各クラブは、それぞれ独自に役員を選び、ロータリーの定款・細則の枠内においてかなりの自治権を行使することができます。

**地区** クラブは、532のRI地区に分けられ、RI役員である地区ガバナーが各地区を統轄します。そして、ガバナー補佐や各種委員会を含む地区管理機構がクラブを指導、支援します。



**RI理事会** 19名のメンバーからなるRI理事会は、RI会長と会長エレクトを含み、方針を設定するために四半期ごとに会合を開きます。毎年選ばれる国際ロータリー会長は、その年度のテーマおよび強調事項を提示するのが伝統となっています。

**事務局** 国際ロータリーは、米国イリノイ州シカゴの郊外にあるエバンストンに本部を置き、アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、インド、日本、韓国、スイスに7つの国際事務局があります。イギリスのグレート・ブリテンおよびアイルランド内国際ロータリー(RIBI)事務局は、同地域のクラブおよび地区に奉仕業務を行っています。事務局の最高執行責任者はRI事務総長で、世界中のロータリアンに支援業務を提供している650人の職員を率いています。

### 1905

2月23日にシカゴの弁護士、ポール・ハリスが最初のロータリー会合を行い、これが後にシカゴ・ロータリー・クラブの結成へ結びつく。

### 1906

シカゴ・ロータリー・クラブが、市役所の外に公衆トイレを設置する。これが同クラブ初の地域社会プロジェクトとなる。

### 1910-11

ポール・ハリスが、最初のロータリー大会において、全米ロータリー・クラブ連合会の初代会長として選ばれる。

### 1911-13

カナダ、英国、およびアイルランドにクラブが結成され、組織の名称が国際ロータリー・クラブ連合会と改称される。

### 1915-16

キューバにクラブが創設され、英語非使用国に初めてロータリー・クラブが結成される。

「ロータリーは、私たちが与える者たちの大家族の一員であることを知っていて、私たちに何かをお返しさせてくれるのです」

デナ・アン・デュギルド (インドネシア)

## クラブ会員の責務

クラブは、ロータリーの礎であり、多くの有意義な活動が実施される場でもあります。すべての効果的なロータリー・クラブは、4つの重要な要素、すなわち「会員基盤の維持と増大」「地元社会や海外の地域社会に恩恵を与えるプロジェクトへの参加」「資金面およびプログラムへの参加面におけるRIロータリー財団に対する支援」「クラブの枠を超えてロータリーのために奉仕できる指導者の育成」を果たす責任があります。

ロータリアンがロータリーから何を得るかは、およそロータリーのために何をしたかにかかっています。会員としての義務規定の多くは、ロータリー活動に全面的に参加し、その体験を楽しむことを目的に定められています。

**出席** 毎週、例会に出席することで、クラブでの親睦を深め、専門分野や個人的知識を豊かにすることができます。大きな地域社会の多くには、早朝、昼食時、仕事後、夜間などを含め、異なった曜日と時間に例会を設けているクラブがあります。

会員が例会に出席できない場合は、世界中のいずれかの例会に出席してメイクアップすることによってロータリーの視野を広げるよう奨励されています。この慣行では、世界中どこでも温かく歓迎されることが保証されています。例会の場所と時間については、「公式名簿」あるいはRIウェブサイト ([www.rotary.org](http://www.rotary.org)) の「クラブの所在地検索」で調べることができます。

ロータリアンは、クラブの奉仕プロジェクトへ参加すること、クラブ理事会、あるいはローターアクト・クラブかインターアクト・クラブの会合へ出席することで、欠席したクラブ例会のメイクアップをすることができる場合があります。会員は、また、オンラインでロータリーEクラブのいずれかでメイクアップをすることができます。

**奉仕** すべてのクラブは、地元の地域社会と世界中のニーズを抱えた人々のために奉仕を行うという重要な使命を共有しています。クラブの奉仕プロジェクトに参加することで、会員は、地元や国際



的なプロジェクトに対するクラブのかかわりについて知り、自分の時間と能力が最も必要とされているところでボランティア奉仕活動にあたることができます。

**会員勧誘および退会防止** クラブを充実したものに保つために、すべてのロータリアンは、新会員をロータリーに入会させるという責任を共有しなければなりません。新会員でも、例会にゲストを招いたり、奉仕プロジェクトに参加してもらうことができます。実際に親睦活動と奉仕活動を体験してもらうことは、ロータリーの価値をおのずと明らかにし、潜在的な会員の関心を呼び起こす最善の方法となります。

もう一つの責任は、会員にロータリーへの関心を持ち続けてもらうことです。充実したクラブの親睦活動と奉仕プロジェクトへの早期の関与が、クラブの会員基盤を維持するための最善策です。理想的なクラブの構成とは、地域社会の多様性（職業、性別、人種、年齢など）を反映させたものです。このような多様性が、クラブの親睦や奉仕のあらゆる面を豊かにします。

### 1916-17

アーチ・クラフ会長が、ロータリー財団の前身である基金の設立を提案する。

### 1942-43

ロンドンにおける教育および文化交流に関するロータリー大会が、ユネスコ創設のもととなる。

### 1945-46

49名のロータリアンが国連憲章の起草に貢献する。

### 1946-47

ロータリーの創始者、ポール・ハリスが逝去し、大学院奨学金（フェロー）プログラムの設置のためにロータリアンから多くの資金が寄せられる。

### 1948-49

18名のロータリー・フェローが初めて海外留学を果たし、これが後に国際親善奨学金となる。

「ロータリーは、小さな村に住む普通の人間が、  
いかにして世界市民になることができるかを教えてくださいました」

ラグ・グマン (インド)

## ロータリーの指導原則

ロータリーの歴史の中で、奉仕の理想と高い道徳的水準を達成するために、ロータリアンを導くいくつかの基本原則が築かれてきました。

**ロータリーの綱領** 1910年に初めて作られたロータリーの綱領は、ロータリーが広く普及した数年で浸透するようになり、組織の目的とクラブ会員の責務に関する明確な定義となりました。

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。

**第1** 奉仕の機会として知り合いを広めること。

**第2** 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。

**第3** ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。

**第4** 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。



**職業分類の原則** 会員の事業または専門職務に基づき一つの職業分類を各会員に割り当てることにより、この制度は、各クラブ会員が地域社会の事業と専門職務の構造を反映できるようにするものです。クラブの規模によって、ある特定の職業分類を保有することのできる会員数が制限されています。その目標は、会員の多様性を保つことによって、クラブの懇親的な雰囲気を盛り上げ、奉仕プロジェクトを実施するための豊かな専門知識を提供し、クラブの指導者を育成することです。

**奉仕部門** ロータリーの綱領に基づく奉仕部門は、ロータリーの精神的な礎であり、クラブ活動がよりどころとする基盤です。

- **クラブ奉仕**の主眼は、親睦を深め、クラブを効果的に機能させることである。
- **職業奉仕**は、ロータリアンがそれぞれの職業を通じて他の人々に奉仕し、高い道徳的水準を保つことを奨励する。
- **社会奉仕**は、クラブが地域社会の生活を向上させるために実施するプロジェクトおよび活動を含んでいる。
- **国際奉仕**は、世界中でロータリーの人道的な理解を広げ、世界理解と平和を推進する活動を含んでいる。

## 四つのテスト

事業および専門職務に携わるロータリアンが、職業生活において遵奉すべき四つのテストは、1932年にロータリアンのハーバート J. テイラーにより創作されました。それ以来、世界100カ国語以上に翻訳されています。

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

### 1962-63

初のインターアクト・クラブが、米国フロリダ州メルボルンに結成される。世界社会奉仕プログラムが発足する。

### 1965-66

特別補助金（後に同額補助金となり現在マッチング・グラントと呼ばれる）および研究グループ交換プログラムが開始される。

### 1968-69

ローターアクト・プログラムが発足する。

### 1978-1979

保健、飢餓追放および人権尊重 (3-H) 補助金が開始される。

### 1979-80

600万のフィリピンの児童にポリオの予防接種を施すための財団補助金がポリオ・プラスの創設のもととなる。

# 「ロータリーは、世界をより良い場所にするための最善の方法です。 私は、もう一人ではありません」

フェルナンド・アグイレ・パロシオス (エクアドル)

## RIプログラム

RIのプログラムおよび奉仕の機会は、ロータリアンがそれぞれの地域社会におけるニーズに応え、また世界で支援を必要とする人々に手を差し伸べる目的で設置されています。

**インターアクト** ロータリー・クラブが年齢14歳から18歳の青少年のためにこの奉仕組織を作り、支援しています。現在、世界121の国と地域に10,900以上のクラブがあります。

**ローターアクト** ロータリー・クラブが、18歳から30歳までの青年男女のために、リーダーシップと職業的専門能力を開発することを目的とするこの奉仕組織を作り、支援しています。現在、162の国と地域に7,000以上のクラブがあります。

**ロータリー地域社会共同隊 (RCC)** ロータリー・クラブは、地域社会の向上のために活動するロータリアン以外の人々から成るこれらのグループを組織、支援しています。現在、世界76の国と地域に6,400以上のロータリー地域社会共同隊が活動しています。

**世界ネットワーク活動グループ** 世界ネットワーク活動グループは、ロータリー親睦グループ（職業別および趣味別）とロータリアン行動グループ（奉仕活動関連のグループ）から成り、共通の関心を持つロータリアンやロータリアンの配偶者、ローターアクターなら誰でも参加することができます。現在、90以上の世界ネットワーク活動グループがあります。



**ロータリー友情交換** ロータリアンとその家族が他国のロータリアンとその家庭を互いに訪問、滞在しあい、それぞれの文化をじかに学びあう交流活動です。

**ロータリー・ボランティア** ロータリアンや専門技能を有するその他の人々が、地元や海外の人道的项目で奉仕し、体験する機会を提供します。

**ロータリー青少年交換** クラブおよび地区が、1週間から1年間まで、文化交流のために海外に出る年齢15歳から19歳の学生を派遣し、また受け入れています。毎年、およそ9,000人が対象となります。

**ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)** 年齢14歳から30歳までの青少年および若年成人の指導力を助長し、奨励するために、クラブや地区がセミナーを支援しています。

**世界社会奉仕 (WCS)** 異なる2国にあるロータリー・クラブと地区が協同関係を組み、社会奉仕プロジェクトを実施します。[www.rotary.org](http://www.rotary.org)に掲載されている世界社会奉仕プロジェクト交換一覧表には、海外からの協同者を求めているプロジェクトの簡単な内容が説明されています。

**奉仕の機会に関する項目** RIは、奉仕活動を計画しているクラブが、9つの主要なニーズや関心事項、すなわち危機下の児童擁護、障害者、保健、国際理解と親善、識字・計算能力向上、人口問題、貧困と飢餓救済、環境保全、都市部の関心事項を考慮するよう推奨しています。

### 1984-85

ロータリーがポリオ・プラス・プログラムを発足し、世界のすべての児童に予防接種を施すために米貨1億2千万ドルの募金キャンペーンを開始する。

### 1987-88

ポリオ・プラス・キャンペーンにより、ロータリアン米貨2億4千7百万ドルを募金する。初めて女性がロータリーに入会する。

### 1988-89

ロータリーがハンガリーとポーランドに復帰する。

### 1994-95

西半球がポリオ無発生地帯と宣言される。

### 1998-99

平和および紛争解決の分野における国際研究のためのロータリー・センターが設立される。

「ロータリー財団は、私たち全員を結びつける接着剤のようなものです」

カルム・トムソン (スコットランド)

## ロータリー財団

非営利法人、国際ロータリーのロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

### 資金による支援

2005-06年度、ロータリー財団は総額米貨1億1,190万ドルの寄付を受け、クラブや地区が実施する人道的、教育的プログラムを支援するためにおよそ1億800万ドル以上を支給しました。ロータリアンからの寄付は、3つの主な基金に入られます。

- 財団プログラムを通じて補助金および奨学金を授与するための**年次プログラム基金**
- 長期的な財団の活動を確かなものとしながら、その一部のみが財団プログラムの支援に回される**恒久基金**
- ポリオのない世界というロータリーの夢を支援する**ポリオ・ブラス基金**

ロータリアンからの寄付は、すべての1ドルにいたるまで、人道的、教育的、文化交流プログラムとプログラム運営のために使われます。クラブおよび地区は、世界中で多くの有意義なプロジェクトを実施するために、財団補助金を申請、受領します。一人当たり年間100ドル以上の寄付を世界中に奨励することを目的とする「毎年あなたも100ドルを」推進活動は、以下に説明されている極めて重要な財団プログラムを支援しています。

### 教育的プログラム

教育的プログラムは、異なる国や文化圏の人々を結び付けることで国際理解を推進します。

**国際親善奨学金**は、大学生を対象とする国際的プログラムであり、毎年、海外滞在中に友好を築く親善使節となるおよそ800人の学生を派遣しています。

**ロータリー世界平和フェローシップ**は、平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためにロータリー・センターにおいて修士課程の研究を行う学生を対象に授与されます。



**ロータリー平和および紛争解決研究プログラム**は、タイにある平和および紛争解決のためのロータリー・センターにおける短期の修了プログラムでの研究にあたるために個人に授与されます。

**研究グループ交換**は、25歳から40歳の事業および専門職務に従事するロータリアンではない人々のために異なった国の地区の間で実施される短期の文化および職業に関する交換プログラムです。

**大学教員のためのロータリー補助金**は、海外において低所得国の人々に実用的な学問分野を教授する高等教育の教員を対象に授与されます。

### 人道的補助金プログラム

人道的補助金プログラムは、ロータリアンが、国際奉仕プロジェクトに対する支援を増やし、用水井戸、医療、識字能力向上、および人々が必要とする他の奉仕事業を提供できるように援助します。これらの奉仕プロジェクトを成功させるためには、ロータリアンの参加が鍵となります。

#### 2000-01

西太平洋地域がポリオ無発地域と宣言される。

#### 2001-02

西半球がポリオ無発地域と宣言される。

#### 2002-03

深刻な資金不足を補うため、ロータリーが2回目のポリオ撲滅募金キャンペーンを開始する。ロータリアンが米貨1億2,900万ドルを集める。

#### 2004-05

世界中のクラブが何百もの百周年記念地域社会プロジェクトを開始し、ボランティアに何千時間を捧げることによって、ロータリーの創立百周年を祝う。

#### 2006-07

ロータリー財団が100万人目のポール・ハリス・フェローを認定する。

# 「災害や非常事態が発生した時、それに応えるロータリーのやり方を見れば、ロータリーの力がいかに巨大であるかがわかります」

ラビ・ラビンドラン (スリランカ)

**マッチング・グラント**は、ロータリー・クラブや地区が、他の国のクラブと協力して人道的プロジェクトを行うのを援助します。

**地区補助金**は、地区が、地元や海外の地域社会に恩恵を与える奉仕活動や人道的努力を支えることを可能にします。

**ボランティア奉仕活動補助金**は、ある地域社会において必要とされているプロジェクトを計画したり、重要な奉仕を提供したりする、資格あるロータリアンとその配偶者のために旅費を支援するものです。

**保健、飢餓追放、および人間性尊重 (3-H) 補助金**は、人道的ニーズに取り組むために、持続可能で包括的なアプローチを取り入れた、草の根レベルの長期的な自主自助の開発プロジェクトに授与されます。

## ポリオ・プラス

ポリオ・プラス・プログラムは、大規模な予防接種キャンペーンのためのワクチンと輸送をはじめ、世界ポリオ撲滅の最終局面における役割を果たすために、社会動員や監視、人員を支援しています。国際ロータリーは、6億5,000万ドル以上に上る支援資金を集めると同時に、何十万という時間をボランティア活動に捧げてき



ました。ロータリーは、世界保健機関、ユニセフ、米国防疫センター (CDC) といった機関とともに、世界からポリオを撲滅する推進活動を主導してきました。この努力の結果、5歳未満の子供20億人にポリオの予防接種が施され、今日では、予防接種を受けなければ身体麻痺に冒されていたかもしれない500万人の人々が自由に歩き回っています。この活動のおかげで、毎年50万人のポリオ感染が予防されているといわれ、世界中でポリオ症例件数は99パーセント減少しました。

## ご存知でしたか

- ロータリー財団の国際親善奨学金は、民間による世界最大の奨学金プログラムです。
- ロータリー財団は、世界の開発途上地域における開発と人道的援助のために4億2千万ドル以上を寄付してきました。
- ロータリアンは、さまざまな人道的使命を持つ数多くの団体 (ShelterBox, HungerPlus, Gift of Life, Rotary Doctor Bankなど) を設立しています。
- ポリオの全国予防接種日にビタミンAの補給を加えて実施することで、1998年以来、推定150万の子供たちの命が救われました。これはポリオ・プラスの「プラス」の証しです。
- 国際ロータリーの代表者たちは、国連とその外郭団体、米州機構、欧州評議会、アフリカ連合といった数多くの主要

## 重要な会合

数種類の重要な会合で、ロータリアンが集い、アイデアを交換し、成果を喜び合い、親睦を楽しみ、将来の計画を立てています。

**国際ロータリー年次大会** ロータリーの最大の会合は、国際ロータリー年次大会であり、毎年、ロータリー世界の異なった地域で、5月か6月に開催されます。この活気に溢れた4日間の行事は、世界のリーダーやロータリー指導者の講演、地元の文化を盛り込んだ豪華な余興、国際ロータリーの親睦活動の広がりを真から体験する、この上ない機会となるのが特色です。

**地区大会** ロータリアンは、クラブおよび地区の活動を紹介し、意欲を喚起する年次地区大会に出席することが奨励されています。地区大会の家族行事は、親睦活動と学習を結合したもので、ロータリアンが地区の将来像を直接描いていきます。

「私はロータリアンです。そして、ロータリーという大家族の一員です」

モーリーン・ボンド (ジンバブエ)

「ロータリーの友人が  
次の町で待っていてくれると思うと、  
私や家族にとって、  
毎回の引越しが少し楽になります。  
今日では、世界中どこにでも  
ロータリーの友人がいます」

ラス M. ミラー (中国)



「ロータリー入会の  
きっかけとなった仕事は  
もうとくに終わりましたが、  
私は生涯、ロータリアンで  
あり続けます」

タリー・クロウ (米国)

「『Thank you, but no  
(ありがとうございます、  
でも、結構です)』の意味が  
わからない一人の根気強い  
ロータリアンのおかげで、  
私は今、ロータリー家族の  
一員となることができました」

シルビア・バイヤース  
(オーストラリア)



「誰かの人生を少しでも明るくできること、  
公園の建設に参加できること、  
医療クリニックに財政的支援ができること、  
何千ヘクタールという土地に植林して  
森林再生に貢献できること、  
こうしたことに充実感を覚えます」

ジョージ M. イェイター (米国)



ロータリーとその奉仕活動について  
は、[www.rotary.org](http://www.rotary.org)をご覧ください。  
最新のニュース、出版物の注文、  
国際大会への登録、ロータリー財団  
への寄付、そのほかのロータリー業  
務についてお読みいただけます。

595-JA—(607)